

2018 年度第 1 四半期 決算説明会 Q&A

Q: 今回のコンデンサの値上げについて背景、値上げの効果や確度を教えてください。

A: コンデンサの不採算品種については価格是正を行っています。また、他の品種についても生産にかかる費用の増加や今後の継続的な能力増強を行うために価格是正をお願いしています。価格是正の幅や業績への影響については得意先様と交渉中であり、控えさせていただきます。

Q: 18Q1 のコンデンサの受注が非常に強かった背景について教えてください。

A: 車載向けのコンデンサ受注が非常に強いことが、背景にあります。また、前年同期比ではスマホ向けも好調に推移したことも要因と考えております。

Q: コンデンサの生産能力増強の状況について教えてください。

A: 生産能力増強については計画通りに推移しています。

Q: メトロサークの状況について教えてください。

A: 18Q1 は昨年度モデルの継続と 18F モデルの立ち上げ費用もあり赤字でした。赤字額としては前四半期と比較して半減以下となっており、想定通りの推移となっています。

Q: 電池の価格戦略について教えてください。

A: お客様との交渉にはなりますが、原材料価格の上昇分については、ご負担いただけるように交渉しています。

当 Q & A に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち既に確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があります。これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。

(1)当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2)原材料等の価格変動及び供給不足、(3)為替レートの変動、(4)変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5)当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6)各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7)偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

当 Q & A に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。